

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	流山市宅地耐震化推進事業（防災・安全）													
計画の期間	令和03年度～令和04年度（2年間）								重点配分対象の該当	○				
交付対象	流山市													
計画の目標	大規模盛土造成地の変動予測調査及びマップ等による公表を行い、住民の宅地被害に対する関心を高め、事前対策を促すことにより被害の防止・軽減につなげる。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		6	A	6	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 $C / (A + B + C + D)$	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R3末)	中間目標値	最終目標値 (R4末)
1	第一次スクリーニングで抽出された大規模盛土造成地（19箇所）の第二次スクリーニング計画を作成する。 大規模盛土造成地（19箇所）の第二次スクリーニング計画を作成する。	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R03	R04	R05	R06	R07				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	流山市	直接	流山市長 井崎 義治	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	第二次スクリーニング計画の 作成	流山市						6	-		
												小計						6		
												合計						6		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 業務委託による。	事後評価の実施時期 令和5年6月
	公表の方法 流山市ホームページへの掲載による。
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	大規模盛土造成地（19箇所）の基礎資料整理及び現地踏査を行うことにより、今後の第二次スクリーニングにおける優先度評価を行った。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	該当なし。
特記事項（今後の方針等）	
当該事業により策定した第二次スクリーニング計画に基づき、必要に応じて第二次スクリーニングを行う予定である。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	100%
	最終実績値	100%